

令和3年度海匝健康福祉センター運営協議会開催結果

- 1 開催方法 資料送付による書面開催（令和3年11月24日発送）
- 2 送付資料
 - (1) 開催通知
 - (2) 令和2年度海匝健康福祉センター事業年報
 - (3) 令和3年度新型コロナウイルス感染症に対応するための海匝保健所の取組について
 - (4) 海匝地域・職域連携推進事業
 - (5) 意見用紙
 - (6) 千葉県海匝健康福祉センター運営協議会委員名簿
- 3 出席者等 委員総数22名のうち18名出席
意見の有無に関わらず、意見用紙（送付資料）の提出をもって、出席として扱った。
- 4 会議の成立について
委員総数22名のうち委員の半数以上の出席があり千葉県行政組織条例第32条第2項の規定により会議は成立した。
- 5 委員からの意見等
 - (1) 今期運営協議会会長及び副会長選任決議案について
意見用紙の提出があった18名中16名の賛成の意見があり、千葉県行政組織条例第32条第3項の規定により、運営協議会会長は銚子市長 越川 信一 委員に副会長は銚子市医師会副会長 兒玉晃昌 委員に選任された。
 - (2) 令和2年度事業年報について
[岡根恵子 委員]
管内状況を経年的変化や旭市、匝瑳市と比較するなど数字でとらえることができ、有効な統計資料として今後も施策に役立てていきたい。
[事務局]
御意見ありがとうございます。地域の資料として御活用いただくとともに、保健所業務にご理解を賜れますよう今後とも正確な情報の収集、集計に努める所存です。
[安藤智子 委員]
3年間の業務実績の変化について、新型コロナウイルス感染症による健康

課題の変化や職員の業務の優先順位等とどのように関連しているのか、興味深く読ませていただきました。例えば一般的に新型コロナウイルス感染症により増加が懸念されているDVについて相談数が減少しており、潜在化しているのか、減少しているのかこのデータだけでは不明ですが気になる点です。また精神疾患の医療保護入院は減少、難病訪問指導延べ件数が減少、結核の新規登録者増加、エイズ相談研修が減少など、必ずしも新型コロナウイルス感染症と関連しない要因もあるかと思いますが、保健所ではどのようにコロナ禍での管内の健康課題を捉えていらっしゃるのか知りたいと思います。

[事務局]

御意見ありがとうございます。新型コロナウイルス感染症業務については、全職員で対応に当たっているところですが、今まで行っていた通常業務は、拡大防止の観点から、感染状況を確認しながら、会議・研修会参加者の人数制限や開催方法をオンラインとするなど感染拡大防止に努めています。

DV相談や精神保健福祉相談などは、リモートでの授業や会議、在宅ワーク、不要不急の外出を避けるなどの行動の変化による影響で、ストレス等による相談件数の増加が予想されましたが、一時的に相談件数が減っています。対象者が身近な相談窓口を確認し、相談につながるよう海匝地域・職域連携推進協議会で作成した「こころく健康通信 海匝！」を配付するとともに市広報に掲載し啓発普及しています。今後の感染動向を踏まえ研修会の開催なども検討します。また、精神保健、結核、エイズ等感染症対応については個別対応を充実させています。

管内の健康課題については、不要不急の外出を避けるなどの生活の変化から自粛を余儀なくされる中で、SOSを発信できない人がいることを課題と考え、相談窓口の周知、個別対応の充実等、関係機関と連携しながら取り組んでまいります。

(3) 資料について(令和3年度新型コロナウイルス感染症に対応するための海匝保健所の取組及び海匝地域・職域連携推進事業について)

[向後美津江 委員]

2年近くになる新型コロナウイルス感染症に対する職員の皆様の対応に深く感謝申し上げます。ひと段落してきたと思ったら新しい変異ウイルスの出現で早く安心して対面の会議が開催できることを心から祈念致します。わかり易い資料でとてもよかったですと思います。

[事務局]

御意見ありがとうございます。温かいお言葉をいただきありがとうございます。新型コロナウイルス感染症の発生状況等を注視しながら、来年度以降の会議については検討させていただきたく思います。今後とも保健所としてできるかぎりの対応に努めていく所存です。

[岡根恵子 委員]

・新型コロナウイルス感染症に対応するための保健所の取組について理解できた。自宅療養者の災害時対応については不安なく対応できるよう早めにつめていく必要があると思う。

・コロナの影響で経済面や精神面にいろいろな影響が出ている。職場のメンタルヘルスはもちろん大切であるが、そこに含まれない地域住民の安定した心と体の健康づくりは地域づくりにつながっていくと思う。広域的に今後も事業を推進していただきたい。

[事務局]

御意見ありがとうございます。今後とも保健所としてできるかぎりの対応に努めていく所存です。自宅療養者の災害時対応については、「自宅療養者の災害時避難所受入体制検討会」を開催し、その後、銚子市総務課危機管理室様、

旭市総務課地域安全班様、匝瑳市総務課消防防災班様とそれぞれ個々に具体的な打合せを継続している状況です。

また、地域住民の安定した心と体の健康づくりのために御意見の通り、引き続き事業を推進してまいります。

[安藤智子 委員]

令和3年度の新型コロナウイルス感染状況のデータおよび取り組みの内容がよくわかりました。感染状況に関してはクラスターの発生状況、積極的疫学調査や健康観察、入院調整でわかった傾向や課題の資料があるとよいと思いました。取り組みについては、迅速に多機関と連携した取り組みが行われていましたが、今後薬剤師会や歯科医師会との連携も検討していただくとよいと思いました。かかりつけ薬局は持病のある自宅療養者の薬や新型コロナ治療薬の配達も必要になるため、健康観察者の一端を担うことが可能で実際に他地区では薬剤師会がチームを組み対応している事例があります。また、コロナ禍で病院側、施設側、自宅の住民が歯科診療の優先順位を下げたことにより課題が出ているとのことでした。これらの情報は、勇美記念財団主催の第17回在宅医療推進フォーラム(2021.11.23)資料にありますのでご参照ください。

[事務局]

御意見ありがとうございます。感染状況に関する情報の傾向分析や課題の共有についておよび取り組みに関する薬剤師会や歯科医師会との連携については、御意見を担当課に共有し今後の検討課題とさせていただきます。今後も新型コロナウイルス感染症に関して、これまで実施してきた取り組み以外の方法や手段の検討も含め継続して注力してまいります。

併せて、貴重な情報ありがとうございます。所内で共有させていただきます。

[越川信一 委員]

自宅療養者を支えるために市としてできることがあれば連携を図っていきたくと考えます。

[事務局]

御意見ありがとうございます。今後とも保健所としてできるかぎりの対応に努めていく所存です。自宅療養者の災害時対応については、「自宅療養者の災害時避難所受入体制検討会」を開催し、その後銚子市様におかれましては、総務課危機管理室様と具体的な打合せを継続させていただいております。現状、開設する避難所場所の選定まで打合せが進み、詳細な運用事項等について打合せができればと考えております。今後とも、「もしも」に備えた体制づくりにご協力いただければ幸いです。

(4) その他意見等について

[中田博一 委員]

コロナ禍の多忙な折、わかりやすい年報、資料をいただきありがとうございます。井元浩平所長以下、センタースタッフの方々の努力で当地区の新型コロナウイルス感染症が他地区に比し、酷い状況（在宅死など）にならなかった事心より御礼申し上げます。

[渡邊恵 委員]

新型コロナウイルス感染症対応、保健所事業の多さ、本当にお疲れ様です。様々な疾患をかかえ、療養生活をおくる地域の皆様が安心して暮らせるよう力を尽くしたいと思います。

[安藤智子 委員]

資料、事業年報を送付していただきありがとうございました。今年度は管内でも新型コロナウイルス感染症感染者が急増する中で、職員の皆様には大変な毎日をお過ごしだったと思います。感謝申し上げます。委員として質問・意見を記しましたのでご査収ください。